

Book Talk 姫野カオルコ 『彼女は頭が悪いから』

2018・12・12 (水) 19:00 ~ 21:00

東京大学駒場キャンパス 21KOMCEE EAST
地下 K011教室

入場無料・事前参加登録不要

2016年に起きた東大生による強制わいせつ事件に着想を得た話題の小説『彼女は頭が悪いから』(文藝春秋社刊)。執筆の動機や制作秘話を姫野さんに伺いつつ、登壇者と会場との対話を通じて、主に以下について考察するブックトークを開催します。

- ・性の尊厳、セクシュアル・コンセントとは？
(性暴力事件の再発防止のために何が必要か)
- ・「学歴社会」と性差別について
- ・「東大」というブランドとの付き合い方、向き合い方

会場の皆さんにもご意見を伺いながら、活発な議論ができればと思います。

講演者: 姫野カオルコ(作家)

パネリスト: 大澤祥子(ちゃぶ台返し女子アクション)/

島田真(株式会社文藝春秋)/ 瀬地山角(東京大学)/

林香里(東京大学、MeDiメンバー)

司会: 小島慶子(エッセイスト、MeDiメンバー)

主催:

東京大学大学院博士課程教育リーディング・プログラム「多文化共生・統合人間学プログラム」
メディア表現とダイバーシティを抜本的に検討する会(MeDi)

協力:

株式会社文藝春秋

お問い合わせ: medi.diversity@gmail.com